

けなければならないのですが……。でも、もしかしたら、そこで間に入って困っているのは、パパかもしれないのです。家族関係とは本当にさまざまな悩みがあるものなのですね。

藤森先生が親業訓練インストラクターとして、こういう社会貢献の仕事をやろうと思われたきっかけなどをお話いただけますか？

私は都留市の出身です。都留文科大学を卒業した後は市内の小学校を中心に教員をしていました。教員の仕事は大好きで、まだまだ続けていたい気持ちも強かったのですが、一方で、教員時代に感じた、「児童の母親ともう少し関わりを持ってみたい。家族の大切さ、親子の関係などに学校現場の外から関わりたい」という思いがあって、定年を待たずに少し早く退職をしました。そのきっかけの一つが、教員時代に参加した「親業訓練インストラクター」を講師に迎えて開かれた講座でした。それはいままでに経験したことのない研修でした。ロールプレイなどを取り入れた内容はとても素晴らしく、とても良い経験になりました。

そのころ、私は40人の1年生のクラスを受け持っていたのですが、児童への指導や教えることについて自分の教員経験が活かせず、うまくまとめていけないことに悩んでいた時期でもありました。そんな中で、その講座を受けて、今までの経験に頼るだけでなく、自分自身も変わっていかなくてはいけないと思いました。そして、それをきっかけに、学校での指導方法もすこしずつやり方を変えていきました。そうすると、クラスの子どもたちも変わってきました。

私は、子どもたちのせいにしていた部分もあったなと感じました。成長して変わらなければいけなかったのは私自身だったことを再確認できたのです。そこで、在職中に夏休みや連休を利用して、「親業訓練インストラクター」の資格を取るために東京や横浜に通い、試験に合格して資格を取ることができました。

そして「親業訓練インストラクター」として活動を始めるわけですが、具体的にはどんな活動をなされてきたのですか？

学校の現場で、いろいろな児童と接してきた中で、家庭の大切さを痛感していました。母親たちと児童との関わり方について話をしたい、話を聞いてあげることができれば、ストレスや不安を解消することができるのではないかと感じていました。しかし、教員は多忙で、なかなかそういう時間が持てませんでした。その後退職して、地元の保育園の「子育て支援センター」の立ち上げに関わらせていただきました。同時に、文部科学省の事業で都留市教育委員会が行った「サポートチーム事業」にも携わりました。そこでは、学校や福祉事務所などを訪問したり、また保健師や児童相談所と連携を取りながら、問題を抱える家庭へのサポート活動を行いました。週2日は保育園の子育て支援センターで、子育て中の母



親たちと話し、他の日はサポートチームとしての活動をしました。親業訓練インストラクターとして理論を学び、その後、都留市で子ども支援に携わっている方々と仕事をしながら、家庭の大切さ・家族の大切さなど、とても貴重な学びをすることができました。

そうした経験をふまえて、いろいろな方とつながりながら、今の家庭教育支援チーム「ラ・ページブル」の活動につながっているのですか？

はい、同じ思いを持っている方々と活動をしています。

活動を通して、人と話をし、その人の思いを聞くことの大切さを再確認しました。『その人の気持ちになって話を聞くこと』を大切にしながら、活動を続けていきたいと思っています。また、私たちのチームは予算も拠点もありません。活動を通してつながった方々や行政の応援が大きな支えになっています。

今後は、お父さん世代のコミュニケーションの場づくりなども行っていきたいと思っています。

◆藤森先生と家庭教育支援チーム「ラ・ページブル」の講座は、びゅあ富士でも、今年度3回開かれます。

10月以降も次の日程で2回の開催を予定していますので、どうぞお気軽にご参加ください。

びゅあ富士 子育て応援講座 「ともすく広場」

第1回 8月24日(日)

『親にとってのかわいい子って』【終了】

第2回 H26年10月5日(日)

『気持ちのわかる言葉がけ』

第3回 H27年2月22日(日)

『これって反抗期?』

◆定員25名 参加無料 託児有(3日前までに要予約)
お問い合わせ&お申込み：びゅあ富士 0554-45-1666

「市民的能力のための社会スタディ 2014」

講座 2. 「人口減少の時代を乗り切る人材戦略とは」

■講師：西久保浩二さん
(山梨大学生命環境学部地域社会システム学科教授)
■日時：10月9日(木) 13:30～15:30

講座 3. 「政治と経済にはびこる男女差別に立ち向かう」

■講師：山内幸雄さん
(山梨学院大学法学部政治行政学科教授)
■日時：10月30日(木) 13:30～15:30

講座 4. 「税制の観点から考える女性の社会参画」

講師：太郎良留美さん
(山梨学院大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科准教授)
■日時：11月14日(金) 13:30～15:30

講座 5. 「日本の女性運動の歴史に学ぶ」

■講師：岡田孝子さん
(帝京平成大学現代ライフ学部教授)
■日時：11月28日(金) 13:30～15:30

男女共同参画に関わる課題や市民が知っておくべき社会的テーマについて、専門講師とともに検証します。

■会場：小研修室1
■対象：一般県民40名
■参加無料



チャレンジ・シンポジウム「女性が一生働き続けるために」

■パネリスト：宮澤由佳さん(NPO法人ちびっこはうす代表)
上村直子さん(キャリア・コンサルタント)
小林 久さん(スーパーやまと代表取締役)
■コーディネータ：池田政子さん(山梨県立大学名誉教授)
■日時：10月25日(土) 13:00～15:00
■会場：中研修室 ■対象：一般県民60名 ■参加無料
女性が一生の仕事を見つけ働き続けるためには、何が必要でしょうか。各方面で活躍するパネリストが、それぞれの立場から「女性の仕事」について本音で語ります。

女性の美と健康・リプロダクティブヘルス
「女性の美と健康のためのセルフケアセミナー」

1. 「色と心の健康」

■講師：小山るみさん(メノポーズ・カウンセラー)
■日時：10月28日(火) 13:30～15:00

2. 「食と体の健康」

■講師：藤山陽子さん(メノポーズ・カウンセラー)
■日時：11月26日(水) 13:30～15:00

3. 「女性の肌と健康」

■講師：野田和美さん(メノポーズ・カウンセラー)
■日時：12月9日(火) 13:30～15:00

■会場：小研修室1、大研修室(12/9のみ)

■対象：一般女性50名 ■参加無料

女性が美しく健やかに生きていくために必要なことを様々な角度から学びます。

「スモールビジネスから始めよう！
めざせ！女性起業家セミナー」

①「先輩女性起業家のお話し会」

■講師：早川亜希子さん(パン倶楽部ぶう代表)
野澤みゆきさん(とんぼ玉作家)
■日時：11月1日(土) 13:30～15:30

②「女性のための起業講座(入門編)」

■講師：上岡美弥子さん(中小企業診断士)
■日時：11月8日(土) 13:30～15:30

③「集客・販売につなげるツールの上手な使い方」

■講師：内藤一さん(Media Deco Consulting 代表)
■日時：11月15日(土) 13:30～15:30

起業を目指す女性対象の講座シリーズです。起業に必要な基礎知識、販売促進に繋がるアイデアを伝授します。

■会場：小研修室1 ■対象：起業を目指す女性40名
■参加無料

「やまなしの女性史を学ぶ」

1. 差別をなくして美しき生涯をめざそう！
～戦後女性教師の待遇と改善に挑んで～

■講師：上田京子さん(元山教組女性部長)
古屋敏子さん(元山教組女性部長)
■コーディネータ：吉原五鈴子さん(元びゅあ館長)
■日時：11月9日(日) 13:30～16:00
■会場：中研修室 ■対象：一般県民40名 ■参加無料

2-1. 基調講演

等身大の女性像を描くことの意味～樺美智子の検証を例に

2-2. シンポジウム

地域女性史研究の意義と課題～私たちの活動を振り返って

■基調講演講師：江刺昭子さん(女性史作家)
■シンポジスト：亀井喜美子さん(さがみ女性史研究会さねさし)
山中淑子さん(やまなし女性史聞き書きプロジェクト)

■コメンテータ：江刺昭子さん(女性史作家)
■コーディネータ：池田政子さん(山梨県立大学名誉教授)

■日時：11月29日(土) 13:30～16:30
■会場：中研修室 ■対象：一般県民40名 ■参加無料
県立大学地域交流センター「やまなし地域女性史『聞き書き』プロジェクト」公開講座です。

「40代から始める～備えて安心おひとりさま生活」

■講師：三澤恭子さん(ファイナンシャルプランナー)
■日時：11月22日(土) 18:30～20:00
■会場：小研修室1 ■対象：一般県民40名
■参加無料

誰もがいつかはお一人様。介護や相続など、その日のために備えておくことがあります。

受講申込みは、
TEL:055-235-4171 FAX:055-235-1077
E-Mail sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp まで。
掲載講座は託児サービスあり(無料・3日前までに予約)。
詳しくはびゅあ総合までお問合せください！